

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成 18 年 6 月 1 日 (2006.6.1)

【公開番号】特開 2005-96381 (P2005-96381A)
 【公開日】平成 17 年 4 月 14 日 (2005.4.14)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-015
 【出願番号】特願 2003-335860 (P2003-335860)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 6 F 3/12 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 6 F 3/12 D

G 0 6 F 3/12 K

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 3 月 22 日 (2006.3.22)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ユーザの印刷データを、当該印刷データのアクセス権を示すアクセス権情報とともに受信する印刷データ受信手段と、

受信された印刷データに基づいて印刷を行う印刷手段と、

印刷に用いられた印刷データを、当該印刷データとともに受信された前記アクセス権情報と対応付けて記憶する印刷データ記憶手段と、

前記印刷データ記憶手段に記憶されている印刷データのうちのユーザが利用したい印刷データの指定情報と当該ユーザを識別するユーザ識別情報とを入力する入力手段と、

入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザが、当該ユーザ識別情報とともに入力された前記指定情報に係る印刷データのアクセス権を有するか否かの判別を、当該印刷データに対応する前記アクセス権情報に基づいて行う、アクセス権判別手段と、

ユーザが印刷データのアクセス権を有すると前記アクセス権判別手段によって判別された場合は、当該ユーザによる当該印刷データの使用を許可し、そうでない場合は当該ユーザによる当該印刷データの使用を拒否する、印刷データ管理手段と、

を有してなることを特徴とする印刷装置。

【請求項 2】

ユーザがいずれの集団に所属するのかわかる所属情報をサーバより受信する所属情報受信手段を有し、

前記アクセス権情報には、前記集団に対して与えられたアクセス権が示されており、

前記アクセス権判別手段は、前記入力手段によって入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザの、前記所属情報受信手段によって受信された前記所属情報に基づいて、前記判別を行う、

請求項 1 記載の印刷装置。

【請求項 3】

ユーザがいずれの集団に所属するのかわかる所属情報を記憶する所属情報記憶手段を有し、

前記アクセス権情報には、前記集団に対して与えられたアクセス権が示されており、
前記アクセス権判別手段は、前記入力手段によって入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザの、前記所属情報記憶手段に記憶されている前記所属情報に基づいて、前記判別を行う、
請求項 1 記載の印刷装置。

【請求項 4】

印刷装置およびサーバによって構成される印刷システムであって、
前記サーバには、
ユーザがいずれの集団に所属するのかわかる所属情報を記憶する所属情報記憶手段と、
前記印刷装置に前記所属情報を送信する所属情報送信手段と、が設けられ、
前記印刷装置には、ユーザの印刷データを、当該印刷データの前記集団に対して与えられたアクセス権を示すアクセス権情報とともに受信する印刷データ受信手段と、
受信された印刷データに基づいて印刷を行う印刷手段と、
印刷に用いられた印刷データを、当該印刷データとともに受信された前記アクセス権情報と対応付けて記憶する印刷データ記憶手段と、
前記印刷データ記憶手段に記憶されている印刷データのうちのユーザが利用したい印刷データの指定情報と当該ユーザを識別するユーザ識別情報とを入力する入力手段と、
入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザの前記所属情報を前記サーバより受信する所属情報受信手段と、
入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザが、当該ユーザ識別情報とともに入力された前記指定情報に係る印刷データのアクセス権を有するか否かの判別を、当該印刷データに対応する前記アクセス権情報および受信された当該ユーザの前記所属情報に基づいて行う、アクセス権判別手段と、
ユーザが印刷データのアクセス権を有すると前記アクセス権判別手段によって判別された場合は、当該ユーザによる当該印刷データの使用を許可し、そうでない場合は当該ユーザによる当該印刷データの使用を拒否する、印刷データ管理手段と、
が設けられてなることを特徴とする印刷システム。

【請求項 5】

印刷データに基づいて印刷を行う印刷手段を制御するコンピュータに用いられるコンピュータプログラムであって、
ユーザの印刷データを、当該印刷データのアクセス権を示すアクセス権情報とともに受信する処理と、
受信された印刷データに基づいて前記印刷手段に印刷処理を実行させるよう制御する処理と、
印刷に用いられた印刷データを、当該印刷データとともに受信された前記アクセス権情報と対応付けて印刷データ記憶手段に記憶させる処理と、
前記印刷データ記憶手段に記憶されている印刷データのうちのユーザが利用したい印刷データの指定情報と当該ユーザを識別するユーザ識別情報とを入力する処理と、
入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザが、当該ユーザ識別情報とともに入力された前記指定情報に係る印刷データのアクセス権を有するか否かの判別を、当該印刷データに対応する前記アクセス権情報に基づいて行う処理と、
ユーザが印刷データのアクセス権を有すると判別された場合は、当該ユーザによる当該印刷データの使用を許可し、そうでない場合は当該ユーザによる当該印刷データの使用を拒否する処理と、
をコンピュータに実行させるためのコンピュータプログラム。

【請求項 6】

FAX 送信手段および印刷手段が設けられ、前記 FAX 送信手段によって FAX を送信しまたは前記印刷手段によって印刷を行うことによってドキュメントを出力する複合機であって、
ユーザの印刷データを、当該印刷データのアクセス権を示すアクセス権情報とともに受

信する印刷データ受信手段と、

受信された印刷データに基づいて前記 F A X 送信手段または前記印刷手段にドキュメントを出力させる出力制御手段と、

ドキュメントの出力のために用いられた印刷データを、当該印刷データとともに受信された前記アクセス権情報と対応付けて記憶する印刷データ記憶手段と、

前記印刷データ記憶手段に記憶されている印刷データのうちのユーザが利用したい印刷データの指定情報と当該ユーザを識別するユーザ識別情報とを入力する入力手段と、

入力された前記ユーザ識別情報に示されるユーザが、当該ユーザ識別情報とともに入力された前記指定情報に係る印刷データのアクセス権を有するか否かの判別を、当該印刷データに対応する前記アクセス権情報に基づいて行う、アクセス権判別手段と、

ユーザが印刷データのアクセス権を有すると前記アクセス権判別手段によって判別された場合は、当該ユーザによる当該印刷データの使用を許可し、そうでない場合は当該ユーザによる当該印刷データの使用を拒否する、印刷データ管理手段と、

を有してなることを特徴とする複合機。